

ORIENTAL LEGACY

オリエンタルレガシー

日本の建築に、もっと石材を

木造建築であっても、積極的に石材が使われていいはず。石の持つ魅力をもっと広く伝えたい。

そんな想いと共に誕生したオリエンタルレガシー。

近代になり工業化されるまで、建築にとって石は遥か昔から最も重要な資材であり、構造材として、装飾材として、深く密接に関わってきました。

中世の石造建築が今もなお長い歴史を刻み続けるように、

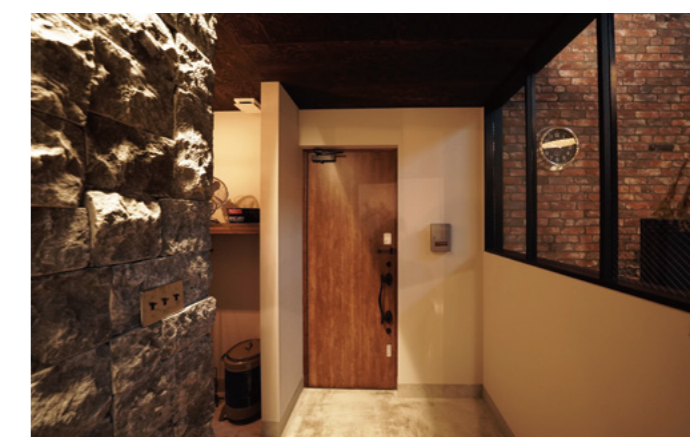
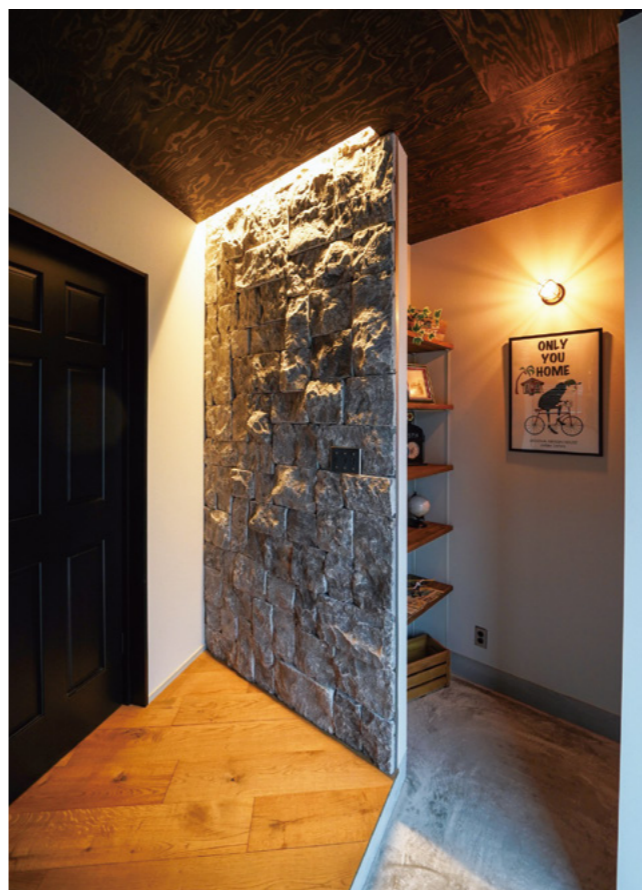
石には時代を超えて受け継がれる魅力とエネルギーが溢れています。

まるで遺構のような表情を持つオリエンタルレガシー。石そのものの荒々しさと優しさを併せ持ち、飽きの来ないアンティークなスタイルに仕上がっています。

方形乱張りというデザイン性と施工性を考慮したモジュールも魅力です。

石が生成されるまでに費やされた途方もない時間と同じくらいに、永くそこにあり続けて欲しい。

そんな願いを込めて日本の建築に贈ります。



Frontier Black



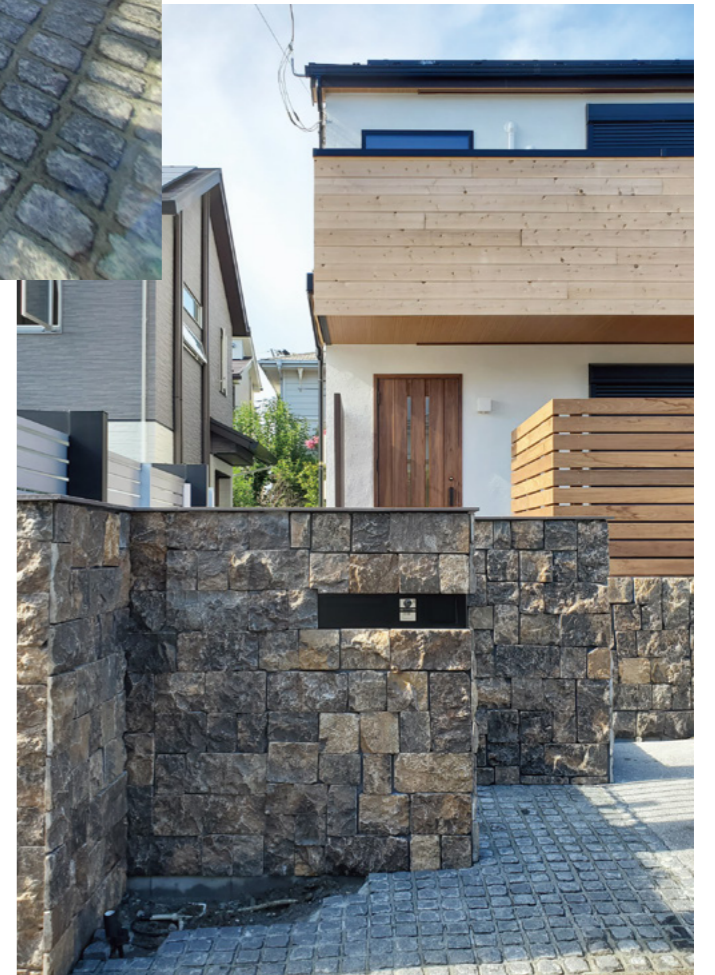
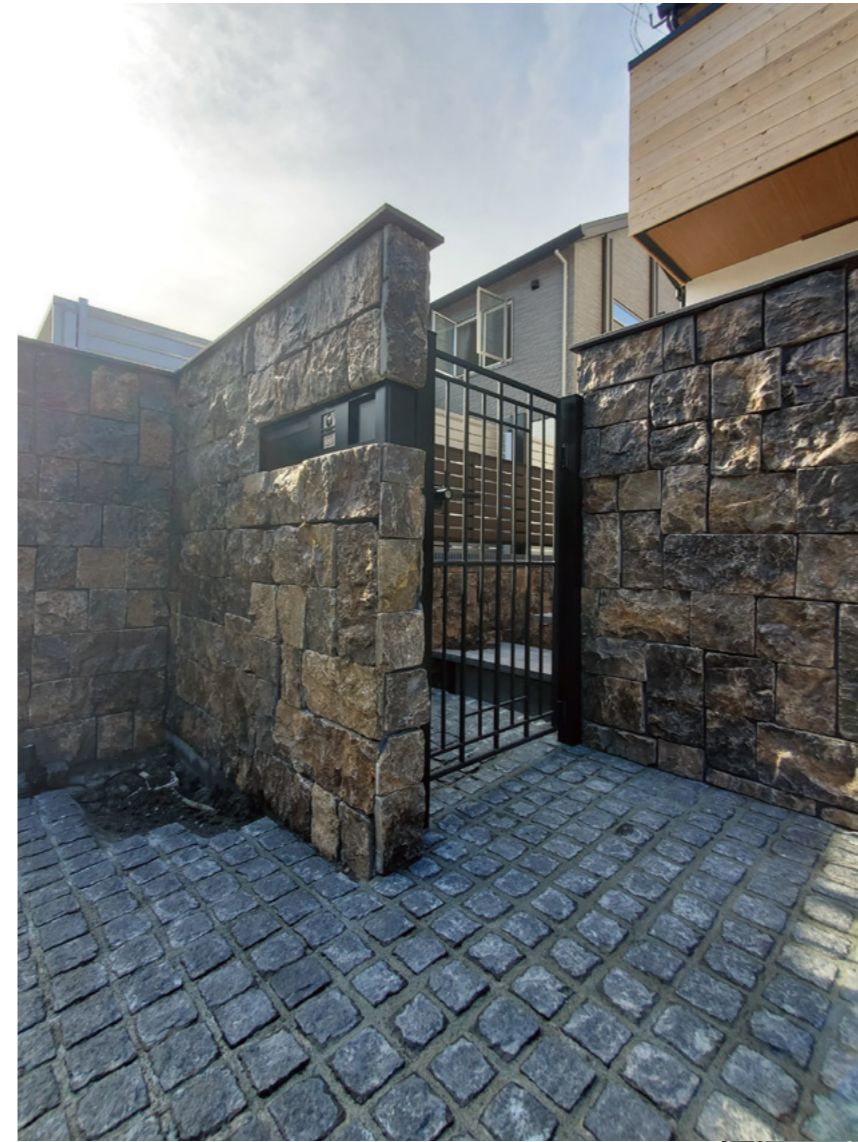
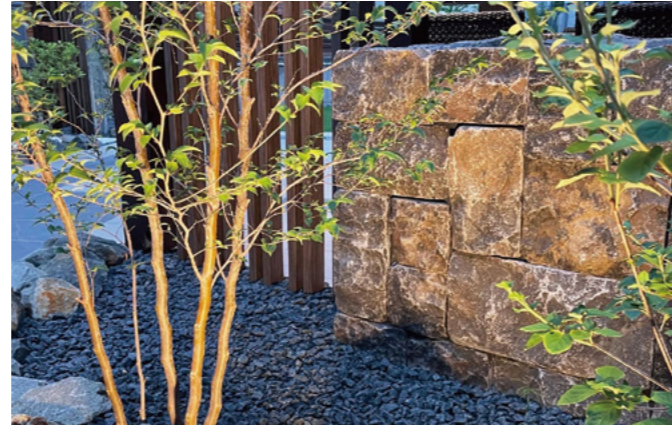
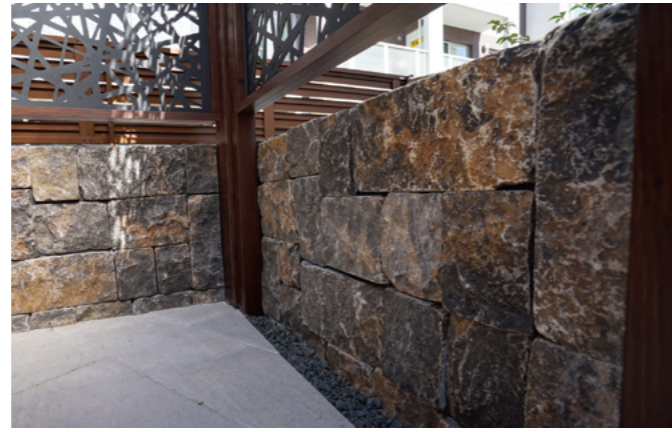
Rustic Mix





Rustic Mix





SPEC

MANUAL

製品概要

ORIENTAL LEGACY

オリエンタルレガシー

Frontier Black

フロンティアブラック:

ストレートに石材の質を伝える凛としたイメージ。



石種

石灰岩

仕様

割肌加工、タンブル加工、撥水処理 裏面機械切りフラット

寸法

方形乱張り 8サイズ組み合わせ 厚み20~40mm内外

色

2種:フロンティアブラック、ラスティックミックス

販売単位

1㎡(P11図参照)

重量

約70kg/㎡

Rustic Mix

ラスティックミックス:

石材特有の錆を適度に含み、アンティークなテイストがより際立つ。



製品マニュアル

- ★オリエンタルレガシーは、石灰岩を割肌加工した後、角を丸くするタンブル加工し、仕上げに撥水材を2回にわたって塗布し仕上げた石材です。サイズや形の異なる方形乱張りのパターンでデザインされています。
- ★外部、内部の壁仕上用材で、床面には適していません。
- ★石材重量が重いので、石材用の接着剤を多めに用いて、しっかりと圧着施工してください。壁下地についても、石材の重量に耐えられる強固な仕様にしてください。ブラスターボードなどは強度的に適していません。
- ★石材裏面は機械切りでフラットですが、タンブル加工により外周囲は欠けているものもあります。角も丸くなっており、隙間が大きく見えて気になる場合は、目地材などを部分的に使用して処理してください。
- ★自然石のため、石の色味にはバラつきがあります。
- ★石の表面には、ヒビ割れ、欠け、筋、剥離などが含まれています。自然石の特徴を活かした質感を残していますので、予めご了承ください。
- ★自然石のため、耐凍害仕様、極寒冷地仕様には対応出来ていません。冬期の凍害破損などの恐れのある地域での外部での利用に関しては充分にご注意ください。
- ★酸洗い、酸性洗剤での洗浄は行わないようにしてください。

■ 割付図 (1㎡毎、この組み合わせで出荷されます)

